



平成31年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 双信電機株式会社

コード番号 6938 URL <http://www.soshin.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上岡 崇

問合せ先責任者 (役職名) 経営推進本部長 (氏名) 中西 港二 (TEL) 03-5730-4500

四半期報告書提出予定日 平成30年11月12日 配当支払開始予定日 平成30年12月4日

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	5,131	△1.7	62	△76.3	93	△63.9	3	△97.3
30年3月期第2四半期	5,219	15.2	263	—	259	—	145	—

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 43百万円(△80.5%) 30年3月期第2四半期 225百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	0.25	—
30年3月期第2四半期	9.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第2四半期	13,214	10,534	79.7	675.38
30年3月期	13,739	10,553	76.8	676.57

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 10,534百万円 30年3月期 10,553百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	2.00	—	4.00	6.00
31年3月期	—	4.00			
31年3月期(予想)			—	4.00	8.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,900	5.1	550	8.2	580	14.2	360	1.2	23.08

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	31年3月期2Q	15,600,000株	30年3月期	15,600,000株
② 期末自己株式数	31年3月期2Q	1,513株	30年3月期	1,511株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	31年3月期2Q	15,598,489株	30年3月期2Q	15,598,489株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、政府の経済対策や日銀の金融緩和政策により企業収益や雇用、所得環境の改善が継続し緩やかに拡大しました。海外経済は、先進国、新興国とも総じて改善し着実な成長を続けました。

当社グループを取り巻く事業環境は、産業機器分野では市況全般は好調を継続したものの、一部の顧客が中国スマートフォンの市況低迷や半導体メーカーの設備投資延期などにより在庫調整を実施しました。情報通信機器分野では、車載市場は堅調に推移しましたが、移動体通信基地局投資は依然として低水準に止まりました。

このような状況のもと、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高51億31百万円（前年同期比1.7%減少）、営業利益62百万円（前年同期比76.3%減少）、経常利益93百万円（前年同期比63.9%減少）、親会社株主に帰属する四半期純利益3百万円（前年同期比97.3%減少）となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりです。

[産業機器分野]

当セグメントの売上高は、26億88百万円（前年同期比2.6%減少）となりました。

工作機械、半導体製造装置市場の一部の顧客の在庫調整により、産業用機械、装置に使用されるノイズフィルタの売上高が減少し、セグメント全体では減少しました。

営業利益は、売上高の減少により45百万円（前年同期比31.9%減少）となりました。

[情報通信機器分野]

当セグメントの売上高は、21億18百万円（前年同期比0.2%減少）となりました。

自動車や通信端末などに使用される厚膜印刷基板は、販売品種の拡大などによる市場シェア向上により増加しましたが、無線LANなどの通信機器に使用される積層誘電体フィルタは、米国ケーブルテレビ用途の需要減少や為替の円高影響などにより減少し、セグメント全体では減少しました。

営業利益は、売上高の減少や為替の円高影響、下期増産に備えた人員確保や設備投資などの先行費用計上により、5百万円（前年同期比97.1%減少）となりました。

[その他]

当セグメントの売上高は、3億93百万円（前年同期比1.2%増加）となりました。

セグメントを構成する一部製品の販売終了による売上高の減少がありましたが、半導体製造装置用途のマイカコンデンサなどが堅調に推移し、セグメント全体では増加しました。

営業利益は、売上高は増加したものの品種構成変化などにより、19百万円（前年同期比22.5%減少）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績や今後の市場動向等を勘案し、平成30年7月27日に公表した平成31年3月期の連結業績予想を修正しました。詳細は、本日別途公表する「平成31年3月期第2四半期（累計）連結業績予想と実績値の差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）追加情報

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日公表）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しています。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,589,960	1,352,304
受取手形及び売掛金	2,883,663	3,078,834
電子記録債権	726,277	771,360
商品及び製品	311,762	280,144
仕掛品	316,782	344,434
原材料及び貯蔵品	717,946	770,152
その他	689,241	196,282
流動資産合計	7,235,631	6,793,510
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,486,898	4,511,660
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,615,707	△3,653,609
建物及び構築物(純額)	871,191	858,051
機械装置及び運搬具	7,453,270	7,452,084
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,602,772	△6,611,675
機械装置及び運搬具(純額)	850,498	840,409
土地	853,379	853,379
建設仮勘定	121,249	30,016
その他	587,412	607,529
減価償却累計額及び減損損失累計額	△519,682	△530,507
その他(純額)	67,730	77,022
有形固定資産合計	2,764,047	2,658,877
無形固定資産	50,371	42,875
投資その他の資産		
投資有価証券	306,911	315,229
退職給付に係る資産	3,150,336	3,185,063
繰延税金資産	94,346	88,608
その他	137,721	130,656
投資その他の資産合計	3,689,314	3,719,556
固定資産合計	6,503,732	6,421,308
資産合計	13,739,363	13,214,818

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	487,191	430,816
電子記録債務	341,729	317,547
未払金	291,029	288,825
未払法人税等	84,946	37,515
賞与引当金	345,206	354,421
役員賞与引当金	7,100	4,070
訴訟損失引当金	477,018	67,006
その他	215,529	229,297
流動負債合計	2,249,748	1,729,497
固定負債		
退職給付に係る負債	73,749	76,524
役員退職慰労引当金	36,701	33,546
繰延税金負債	825,731	840,364
固定負債合計	936,181	950,434
負債合計	3,185,929	2,679,931
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,806,750	3,806,750
資本剰余金	3,788,426	3,788,426
利益剰余金	2,904,401	2,845,954
自己株式	△949	△950
株主資本合計	10,498,628	10,440,180
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	102,482	113,180
為替換算調整勘定	△192,501	△202,806
退職給付に係る調整累計額	144,825	184,333
その他の包括利益累計額合計	54,806	94,707
純資産合計	10,553,434	10,534,887
負債純資産合計	13,739,363	13,214,818

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	5,219,066	5,131,353
売上原価	3,709,119	3,825,492
売上総利益	1,509,947	1,305,861
販売費及び一般管理費	1,246,055	1,243,353
営業利益	263,892	62,508
営業外収益		
受取利息	3,270	885
受取配当金	5,358	5,428
為替差益	-	23,917
その他	6,853	2,052
営業外収益合計	15,481	32,282
営業外費用		
支払利息	249	-
為替差損	7,034	-
たな卸資産処分損	6,819	-
その他	5,918	1,049
営業外費用合計	20,020	1,049
経常利益	259,353	93,741
特別利益		
固定資産売却益	963	50
投資有価証券売却益	9	35,515
特別利益合計	972	35,565
特別損失		
固定資産除却損	423	17
減損損失	-	27,633
弁護士報酬等	39,995	80,646
和解金	-	5,435
特別損失合計	40,418	113,731
税金等調整前四半期純利益	219,907	15,575
法人税、住民税及び事業税	59,306	12,693
法人税等調整額	14,629	△1,065
法人税等合計	73,935	11,628
四半期純利益	145,972	3,947
親会社株主に帰属する四半期純利益	145,972	3,947

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	145,972	3,947
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	37,805	10,698
為替換算調整勘定	△2,514	△10,305
退職給付に係る調整額	44,042	39,508
その他の包括利益合計	79,333	39,901
四半期包括利益	225,305	43,848
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	225,305	43,848
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	産業機器 分野	情報通信 機器分野	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,714,529	2,119,850	4,834,379	384,687	5,219,066	—	5,219,066
セグメント間の 内部売上高又は振替高	44,489	3,724	48,213	4,199	52,412	△52,412	—
計	2,759,018	2,123,574	4,882,592	388,886	5,271,478	△52,412	5,219,066
セグメント利益	67,204	181,808	249,012	24,797	273,809	△9,917	263,892

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、マイカコンデンサおよび実装製品等を含んでいます。

2. セグメント利益の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益との差額を調整額として表示しています。調整額△9,917千円は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等です。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	産業機器 分野	情報通信 機器分野	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,631,239	2,114,071	4,745,310	386,043	5,131,353	—	5,131,353
セグメント間の 内部売上高又は振替高	57,259	4,308	61,567	7,604	69,171	△69,171	—
計	2,688,498	2,118,379	4,806,877	393,647	5,200,524	△69,171	5,131,353
セグメント利益	45,793	5,208	51,001	19,218	70,219	△7,711	62,508

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、マイカコンデンサおよび実装製品等を含んでいます。

2. セグメント利益の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益との差額を調整額として表示しています。調整額△7,711千円は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等です。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「産業機器分野」セグメントにおいて、プラスチックフィルムコンデンサ用事業資産について、減損損失27,633千円を計上しています。